受理番号及び 受理年月日	f 管	件 名 及 び 要 旨	提	出	者
29年-27 (29.8.22) 地		 ✓ マショア基地の誘致について ▶陳情理由 我が国の周辺には、日本を仮想敵国とする国、日本にミサイルやICBM (大陸間弾道ミサイル)を打ち込むという国さえある。報道によれば、朝鮮民主主義人民共和国は、米国領グアム島周辺にICBMを打ち込むと公言している。それに対して、日本海にイージス艦を展開した。自衛隊は、国民の生命財産を守るため、万一に備え日本海にイージス艦を展開した。しかしながら、パトリオットミサイル配備は一時的なものであり、防衛省は、陸上配備型の新たな迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」の導入に向けた関連経費を 2018 年度当初予算案に計上するよう要求する方針を固めた。防衛省は、2017年度予算でコンピューターのシミュレーションなど新装備の導入に向けた調査費を語上し、来年度はイージス・アショアに限定した調査費を盛り込み、防衛力の強化を対したい考えると、アが適当との意見をまとめ算が大きいといの場である。下が衛省が島根県出雲市にパトリオットを配備したことから考えると、山陰に基地を設けることは、ミサイル等の迎撃に有効な地と推察できる。したがって、鳥取県にイージス・アショア基地を設けることにより、国民の生命財産の保護に貢献できるとともに、基地建設のために多額の工事が期待でき、地元への経済効果が期待できる上、自衛隊員やその家族が転入してくると考えられ、人口増加や税収入を期待できる等、多くのメリットがある。鳥取県は、他に先駆けて、イージス・アショア基地建設の候補地に名乗りを上げ、積極的に誘致活動をするべきである。 	宮下清晴(米子市)		

▶ 陳情趣旨 イージス・アショア基地を鳥取県に誘致すること。 イージス・アショア基地を鳥取県に誘致するよう国等の関係 機関に働きかけること。	